

第296回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成25年3月25日（月）午前11時00分より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 8人 出席委員8人

出席委員

豊口 協	委員長	大矢 純一	副委員長
佐野 晃之	委員	福島 聡	委員
碓井 真史	委員	大久保 千春	委員
田村 明子	委員	尾畑 留美子	委員

会社側出席者

代表取締役会長	前川 馨
代表取締役社長	室川 治久
専務取締役（営業・事業・編成担当）	永原 良太
取締役（報道・制作・国際担当）	水島 敏夫
編成局長 兼 放送番組審議会事務局長	竹石 尚史
報道制作局長兼報道部長	稲田 裕之
制作部長	小木 裕介
合評番組プロデューサー	羽田 朗
事務局	中川 保彦
	紫竹 聡子

4 議 題

1) 番組合評

「夕方ワイド新潟一番 3部『特集 東日本大震災から2年』」

- ① 「手芸店を再開したい・・・避難男性の新たな一歩」
- ② 「記憶を伝えたい 救命士の物語が紙芝居に」
- ③ 「教訓を踏まえた県内の津波対策」
- ④ 「長野県北部地震の被災地はいま」
- ⑤ 「長引く自主避難“二重生活”家族の苦悩」

〔放送：3月5日(火)～3月11日(月)〕

(説明：番組プロデューサー 羽田 朗)

2) 会社報告

- ① 2月の視聴者の意見。 (報告：番組審議会事務局)
- ② 定例の報告等。 (報告：番組審議会事務局)

3) その他

5 審議の概要（委員の意見）

会社側から、この番組の企画経緯について、「特集 東日本大震災から2年」と銘打ち、3月11日を前に、5回シリーズで夕方の県内ニュースで放送したこと、被災地や、防災、福島県からの避難者の視点など、幅広い観点からテーマを選び企画、番組を放送したことが説明された。

- 東日本大震災から2年経って、人の変化、社会の変化がよくわかる番組だった。
- 幅広いテーマで綴られていたが、震災で得た教訓、経験を未来に活かすにはどうしたらいいかというテーマも感じられた。
- 5つのテーマは、どのようにして取材対象を決めたのか？
- 番組を見る前は、東日本大震災の多くのエピソードから、いくつか選んで取り上げるのかと思っていたが、新潟県中越地震や長野県北部の地震も取材対象になっていて、私たちが「地震」という災害とともに暮らしていることや、「地震」とどう向き合ったらよいかということを考えさせられた。
- 3月11日の当日だけでなく、1週間かけて色々なテーマを扱っていくのは、良いと感じた。全体構成、テーマ配置のバランスも良かった。
- 福島から自主避難してきた人たちの複雑な心理的、経済的問題をどう報道していったらいいのか、メディアを通じ、社会的安心、安全、共感をどう伝えていったらいいのか。
- 長野県北部地震の放送回では、復興だけではなく、過疎の視点で取材していたのが印象的だった。
- 「自主避難」は、他のテーマに比べてテーマが重い。あえてこのテーマだけを掘り下げてもよかった。
- 全体のナレーションは、男性の声が明るく聞きやすかった。女性のナレーションは深刻な暗い感じがした。震災から2年経っているので、明るく前向きになれるナレーションがいいのではないか。
- 新潟県民は、がれき処理に関心があるのでは？今回のテーマに入っていなかったのは、なぜか？

●東日本大震災の「地震」、「津波」、「原発」、これらを軸にして様々な悲劇の実態を、全体像として視聴者に考えさせていたところが素晴らしかった。しかし、5つのテーマが視聴者に投げかけたのは、未来がまだ見えてきていないということだったと感じた。

●震災復興についての取材は、今後もぜひフォローしていつてもらいたい。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

2月…… 167件。

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成25年2月18日)から昨日(平成25年3月24日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回、第295回審議会では

「リングに咲く紅の花

～女子プロレスラー里村明衣子・戦う理由～」

を審議いただきました。

委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧します。

8 今回の第 296 回放送番組審議会の公表

- 1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。
- 2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。
- 3) インターネットのTeNYホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項（委員への配布資料）

- ・ 2月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・ 2月の単発番組制作一覧
- ・ 民間放送新聞（2/23、3/3、3/13号）
- ・ BPO 報告

以上